調査名 時短アンケート兼生活実態・意識調査,2021

寄託者(寄託時) 日本建設産業職員労働組合協議会

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認下さい。

2021年時短アンケート兼生活実態・意識調査 アンケート設問

設問 1

非公開

設問2 個人属性

(1) 性別 ※任意 ①男性 ②女性

(2)年齢 年齢を記入してください

(3) **結婚の有無** ①未婚 ②既婚

(4) 生計を共にしている家族の人数 本人を含めて記入してください

(5)生計を共にしている子どもの人数

子どものいない人は0を記入してください

(6)(子どものいる人のみ) 生計を共にしている子どもの成長段階

(a)長子の成長段階 (b)末子の成長段階

①3歳以下 ②4歳~小学生未満

③小学生 ④中学生

⑤高校生 ⑥大学生(各種学校を含む)

⑦就職 8その他

(7) 住宅の種類 (単身赴任者は自宅の住宅の種類)

(持家があり、かつ社宅・借上げ社宅等に現在居住している方は⑤~⑧で回答してください)

①社宅

②借上げ社宅・代用社宅

③賃貸住宅、借家

④親元住居

⑤持ち家一戸建て(ローン返済済)

⑥持ち家一戸建て(ローン返済中)

⑦持ち家マンション(ローン返済済)

⑧持ち家マンション(ローン返済中)

⑨独身寮

⑩作業所宿舎

⑪その他

設問3 勤務地の所在地

10000000000000000000000000000000000000											
1	北海道	2	青森	3	岩手	4	秋田	5	山形	6	宮城
7	福島	8	群馬	9	栃木	10	茨城	11	東京	12	神奈川
13	千葉	14	埼玉	15	愛知	16	三重	17	岐阜	18	静岡
19	長野	20	山梨	21	新潟	22	富山	23	石川	24	福井
25	大阪	26	兵庫	27	京都	28	奈良	29	滋賀	30	和歌山
31	岡山	32	広島	33	山口	34	島根	35	鳥取	36	香川
37	愛媛	38	徳島	39	高知	40	福岡	41	佐賀	42	熊本
43	長崎	44	大分	45	宮崎	46	鹿児島	47	沖縄	48	海外

(国名を記入してください)

設問4 職種

①内勤建築系技術職

③外勤建築系技術職

職

⑥内勤事務職

⑦外勤事務職(出張所、作業所勤務)

⑧営業職 (開発も含む)

②内勤十木系技術職

④外勤土木系技術職

9内勤その他

⑤技術研究職

⑩外勤その他

(職種で、①②と答えた方にお聞きします)

内勤技術系としての職種の細目 (主な業務を1つ選択してください)

①設計

②見積·積算

③設備

④技術提案

⑤現場技術支援

⑥工務等管理

⑦その他(内容を記入してください)

設問5 職務(役職)

- ①部課長、営業所長・出張所長・作業所長 (いずれも部課長待遇を含む)クラス
- ②係長、作業所副所長、主任等の次席クラス
- ③課員、係員等、特に役職のない方 (現在OAオペレーター等をされている場合でも、 資格上総合職・一般職に区分されている方を含みます)
- ④オペレーター等技能職の方
- ⑤その他

設問6 時間外手当

①支給対象者

②支給非対象者

【家計】

設問7 あなたの2020年(1~12月)の税込年収はいくらですか

(2020年以降に入社の方は 収入なし を選んでください)

①収入なし

②300万円未満

③300万円以上~350万円未満

④350万円以上~400万円未満 ⑥450万円以上~500万円未満

⑤400万円以上~450万円未満 ⑦500万円以上~550万円未満

⑧550万円以上~600万円未満

⑨600万円以上~650万円未満 ⑪700万円以上~750万円未満

⑩650万円以上~700万円未満 ⑫750万円以上~800万円未満

③800万円以上~900万円未満 ⑤1000万円以上~1100万円未満 ⑭900万円以上~1000万円未満 ⑯1100万円以上

設問8 (既婚者の方) 配偶者の就業形態について記入してください

①正社員

②派遣社員、契約社員

③フルタイムのパート・アルバイト

④パートタイム

⑤住宅ワーク・内職

⑥無職

⑦その他

設問9 (既婚者の方) 2020年(1~12月) の配偶者の税込年収はいくらですか

①収入なし (無職)

②50万円未満

③50万円以上~100万円未満

④100万円以上~150万円未満 ⑥200万円以上~200万円未満

⑤150万円以上~200万円未満 ⑦300万円以上~400万円未満

⑥200万円以上~300万円未満 ⑧400万円以上~500万円未満

⑨500万円以上~600万円未満

⑩600万円以上~700万円未満

⑩700万円以上~800万円未満 ⑬900万円以上~1000万円未満 ②800万円以上~900万円未満 ④1000万円以上~1100万円未満

⑤1100万円以上

設問 1 O (全員にお聞きします) あなたの家計の2020年(1~12月)税込年収(配偶者の年収含む)は、2019年(1~12月)と比較して増加しましたか、あるいは減少しましたか

①増加した

②減少した

③ほとんど変化はなかった

設問11 一カ月あたりの平均支出はいくらですか(住宅、車の購入は除く)

(税込み総年収+配偶者の収入+その他の収入-1年間の貯蓄総額)÷12

①15万円未満 ②15万円以上~20万円未満

③20万円以上~25万円未満 ④25万円以上~30万円未満

⑤30万円以上~35万円未満 ⑥35万円以上~40万円未満

 (7)40万円以上~45万円未満
 (8)45万円以上~50万円未満

⑨50万円以上~60万円未満 ⑩60万円以上~70万円未満

⑩70万円以上~80万円未満 ⑫80万円以上~90万円未満

③90万円以上~100万円未満 ④100万円以上

設問12(子どものいる方のみ)一カ月あたりの子どもの教育費はいくらですか

(授業料の年払い、半年払いなどは月払いに換算して、入学金を除いてください) (学校の教育費だけではなく、塾や習い事の費用も入れて下さい)

①1万円未満 ②1万円以上~2万円未満

③2万円以上~3万円未満 ④3万円以上~4万円未満

⑤4万円以上~5万円未満 ⑥5万円以上~6万円未満

(7)6万円以上~7万円未満 8)7万円以上~8万円未満

⑨8万円以上~9万円未満 ⑩9万円以上

設問13 (全員にお聞きします) あなたの現在の暮らし(家計)はどうですか

- ①かなり余裕がある
- ②やや余裕がある
- ③収入と支出はほぼ同じ感覚である(貯金はできないが、取り崩しもしない)
- ④やや苦しい
- ⑤かなり苦しい

【労働時間・休日】

設問14 最近1ヶ月の平日の平均的な下記行動時刻について、24時間法でご記入ください 在宅勤務は除いてください

(午後6時⇒18:00 午前0時⇒0:00)

- (a)起床時刻
- (b) 自宅を出る時刻
- (c) 会社到着時刻
- (d) 退社時刻
- (e) 帰宅時刻
- (f) 就寝時刻

設問15 あなたの土曜日・日曜日・祝日の休日取得状況

(あてはまるものを①~④から選び、日ごとに答えてください)

- ①当日休んだ
- ②当日出勤したが、振休・代休を取得した
- ③当日出勤したが、振休・代休を取得していない
- ④制度上休みではない

(a)11月 3日 (文化の日) (b)11月 6日 (第1土曜日)

(c)11月7日(第1日曜日) (d)11月13日(第2土曜日)

(e)11月14日(第2日曜日) (f)11月20日(第3土曜日)

(g)11月21日 (第3日曜日) (h)11月23日 (勤労感謝の日)

(i)11月27日(第4十曜日) (i)11月28日(第4日曜日)

設問16 2020年12月~2021年11月の年次有給休暇取得日数は何日でしたか

(会社からの計画年休の日も含んでください)

取得日数(0日の場合は0)を記入してください

設問17 11月1ヶ月間の実際の残業(所定外労働)時間についてお答えください

(a)(b)とも0時間の場合は0を、1時間未満は四捨五入して、時間単位で記入してください (時間外手当の手当支給非対象者も記入してください)

(a) 11月の実際の残業時間

(休日出勤し、振休・代休を取得できなかった場合はその日の勤務時間を算入してください)

(b) そのうち11月の平日の残業時間

設問18 設問17(a)の内、会社に残業時間として報告した時間は何時間ですか

会社に報告した時間数(0時間の場合は0)を記入してください (1時間未満は四捨五入して、時間単位で記入してください) (時間外手当の手当支給非対象者も記入してください)

設問19 実際の残業時間と報告した時間に差がある場合の主な理由を2つ選んでください

- ①会社や上司が付けないように指示している
- ②サービス残業が当たり前の雰囲気が会社全体にあるから
- ③サービス残業が当たり前の雰囲気が自分の職場にあるから
- ④決められた上限時間(36協定など)を超えてしまうから
- ⑤残業の理由を聞かれるのが面倒だ
- ⑥健康状態を産業医などにチェックされるのが面倒だ
- ⑦自分の職場に迷惑がかかると思ったから
- ⑧自分の能力不足で残業していると思うから
- ⑨自分の評価に悪影響があると思うから
- ⑩その他(内容を記入してください)

設問20 あなたが残業した(する場合の)主な理由を3つ選んでください

- ①日常の発注者むけ書類等の業務が多い
- ②本来、発注者側で行うべき資料作成等の業務が多い
- ③社内書類等の事務処理業務が多い
- ④緊急な仕事が多い
- ⑤ (①~④以外の) 仕事量が多く時間内に処理できない
- ⑥残業手当をあてにした生活設計になっている
- ⑦仕事の性格上、早出・残業する必要がある
- ⑧工程が厳しい
- ⑨職務を十分果たしたい
- ⑩外注業者・協力業者に管理能力がない
- (1)周囲が残業しているので帰りづらい
- ②配置の人員が少ない
- ⑬総合評価方式による業務(技術支援等)が増えた
- ⑭その他(内容を記入してください)

設問21 あなたが行っている残業時間について、どのように感じていますか、主なものを2つ選んでください

- ①どのような理由があっても、早急な改善が必要
- ②自己の能力不足、または自己の能力の向上のため、納得している
- ③建設業の社会的使命や、与えられた仕事に責任を感じているため納得している
- ④建設業の社会的使命や、与えられた仕事に責任を感じているが苦痛である
- ⑤生活を犠牲にしているため苦痛である
- ⑥生活を犠牲にしているが、対価(残業手当)等もあり、納得している
- ⑦自己評価を上げるため仕方がない
- ⑧その他(内容を記入して下さい)

設問22 会社からの残業時間削減指示で、あなたの仕事や生活に良い影響がありましたか、 特に影響を感じたもの1つと、その他2つ以内で選んでください

- ①早く帰るよう意識するようになった
- ②今までの仕事内容や進め方を工夫するようになった
- ③会社内(部署、作業所)で仕事が共有できるようになった
- ④付き合い残業をしなくなった
- ⑤家族や友人とコミュニケーションが多く取れるようになった
- ⑥育児・介護、家事の時間ができた
- (7)資格を取得するための時間ができた
- ⑧睡眠が多く取れるようになった
- ⑨以前より疲れにくくなった
- ⑩もともと残業は少ないので特にない
- ①残業は少なくなったが特にない
- ⑫時短に向けた動きはない(会社からの残業時間削減の指示はない)
- ⑬その他(内容を記入して下さい)

設問23 会社からの残業時間削減指示で、あなたの仕事や生活に支障がありましたか、 特に支障を感じたもの1つと、その他2つ以内で選んでください

- ①残業手当等、賃金が減少して生活に余裕がなくなった
- ②会社や上司からの仕事の状況を考慮しない時短の指示がある
- ③勤務時間を申告するうえでの自主規制の圧力がある
- ④自分の技術力が低下するのではないかと危惧している
- ⑤部下や若手を早く帰らせるために自分が残業している
- ⑥夜に残業をしないために、朝早く来ている
- ⑦品質や安全がおろそかになった気がする
- ⑧仕事が終わらないので、サービス残業をしている
- ⑨持ち帰り残業をしている
- ⑩時短の強要で精神的にまいっている
- ⑪もともと残業は少ないので特にない
- ⑫残業は少なくなったが特にない
- ③時短に向けた動きはない(会社からの残業時間削減の指示はない)
- ⑭その他(内容を記入して下さい)

設問24 建設産業全体で労働時間を短縮するためにはどうしたらよいか、主なものを3つ選んでください

- ①経営者の意識改革
- ②協力会社の育成・労務確保
- ③産業の社会的地位の向上
- ④建設産業に働く者の意識改革
- ⑤行政及び労使一体となった取り組み
- ⑥行政官庁の強力な指導
- ⑦発注者による適正工期の設定
- ⑧発注時期・しゅん功時期の平準化
- ⑨発注者・設計者の技術力の向上
- ⑩請負体質の改善
- ⑪受注競争の適正化による採算性の向上
- ⑩技能労働者の処遇改善
- ③法律等による社会的規制
- (4)契約内容の明確化
- ⑮その他(内容を記入して下さい)

【健康、ストレス】

設問25 あなたはご自身の健康に対して不安を感じていますか

- ①不安がある(身体的に)
- ②不安がある (精神的に)
- ③不安がある(身体的、精神的ともに)
- ④不安はない

- 設問26 (設問25で①②③と答えた方にお聞きします) 健康に不安を感じる理由は何ですか、 3つ以内で選んでください
 - ①長時間労働のため
 - ②職場・作業環境が悪いため
 - ③勤務形態が変則的だから
 - ④職業病をわずらう可能性のある業務についている
 - ⑤責任の増大、成果主義の導入によるストレス
 - ⑥職場の人間関係によるストレス
 - ⑦受動喫煙の問題
 - ⑧生活習慣病への不安
 - ⑨その他(内容を記入してください)
- 設問27 (全員にお聞きします)あなたの今の仕事・生活は、充実していますか
 - (a)仕事
- (b)生活
- ①非常に充実している
- ②まあ充実している
- ③あまり充実していない ④まったく充実していない
- 設問28 過去3年以内で、以下のハラスメント行為を、職場で受けたり、見聞きしたり したことがありますか
 - (a) パワーハラスメント
 - (b) セクシャルハラスメント
 - (c) マタニティハラスメント
 - (d) 時短ハラスメント
 - ①受けたことがある
 - ②受けたことはないが、見聞きしたことはある
 - ③受けたことも見聞きしたこともない

ハラスメント行為をなくすためには、どうすればよいと思うかご記入ください

【単身赴任】

- 設問29 (既婚者の方全員にお聞きします) 単身赴任の有無
 - ①単身赴任をしている(管外)
 - ②単身赴任をしている(管内)
 - ③単身赴任をしていない
 - ※管内:同一支社店内管轄だが自宅から通勤が出来ないことによる
- 設問30 (既婚者の方全員にお聞きします) 単身赴任に関して心配・不満なことは何ですか、 3つ以内で選んでください
 - ①二重生活によって生活費が増加する
 - ②帰宅するための十分な手当がでない
 - ③帰宅する時間的ゆとりがない
 - ④家族とのコミュニケーションが減る
 - ⑤健康管理がおろそかになる
 - ⑥帰宅旅費支給による年収増に伴って税金の負担が増える
 - ⑦配偶者の仕事に影響が出る
 - ⑧家族の育児・介護等の負担が大きい
 - ⑨自宅にいる家族の安全が気がかり
 - ⑩子どもの進学相談等がおろそかになる
 - ⑪特に問題ない
 - 迎その他(内容を記入してください)

- 設問31 (設問29で①②を回答された方にお聞きします)1ヶ月あたりの帰宅回数について お尋ねします
 - (1) 希望の帰宅回数

①0回 ②1回 ③2回

④3回 ⑤4回 ⑥5回以上

(2)現実の帰宅回数

①0回 ②1回 32回

④3回 ⑤4回 ⑥5回以上

(3) コロナ禍により帰宅できなかった回数

①0回 ②1回 ③2回 ④3回 ⑤4回 ⑥5回以上

(4) 現実の帰宅回数のうち、自己負担での帰宅回数

①0E 21E 32E

④3回 ⑤4回 ⑥5回以上

設問32 (設問29で①②を回答された方にお聞きします)二重生活による経済負担増は月額 いくらぐらいですか(個人で支払う帰宅旅費を含める)

①ほとんど変わらない

②2万円未満

③2万円以上~3万円未満

④3万円以上~4万円未満

⑤4万円以上~5万円未満

⑥5万円以上~6万円未満

⑦6万円以上~8万円未満

⑧8万円以上~10万円未満

⑨10万円以上

【働き方】

- 設問33 (全員にお聞きします) あなたは女性が仕事を続けることと結婚・出産との関連について、 どれが適当だと考えますか、理想と現実(現実になりそうと思われるもの)とに分けてお答 えください
 - (a) 理想
- (b) 現実(現実になりそうなもの)
- ①結婚・出産などにかかわらず、働き続ける
- ②結婚・出産などにかかわらず、適当な時期に仕事を辞める
- ③出産を機に一度退職し、子育てに手がかからなくなったら再び働く
- ④出産を機に家庭に入る
- ⑤結婚を機に家庭に入る
- ⑥その他(内容を記入してください)

(設問33で理想と現実が違うと回答された方にお聞きします)

理想と現実が違う理由をご記入ください

- 設問34 (全員にお聞きします) 男性の育児休業の取得期間について、どれが適当だと考えますか 理想と現実(現実になりそうと思われるもの)とに分けてお答えください
 - (a)理想
- (b) 現実(現実になりそうなもの)
- ①1ヶ月以上取得したい、取得してほしい
- ②1週間から1ヶ月以内で取得したい、取得してほしい
- ③1週間以内で取得したい、取得してほしい
- ④取得できない、取得は難しい

(設問34で理想と現実が違うと回答された方にお聞きします)

理想と現実が違う理由をご記入ください

- 設問35 (全員にお聞きします) 共働きをしながら育児をしていくためには、企業内福祉制度や 環境整備の面で、どんなことが必要だと思いますか、5つ以内で選んでください
 - ①育児休業期間の延長
 - ② 育児休業中の経済的給付
 - ③育児のための短時間勤務
 - ④一日の労働時間の短縮
 - ⑤残業・休日出勤の規制
 - ⑥子どもの病気などの看護休暇の新設、日数増加
 - ⑦フレックスタイム制の導入
 - ⑧一時的な就労形態の変更
 - ⑨年休取得の柔軟化(半日や時間単位の取得)
 - ⑩一定期間の配属地域の考慮
 - ⑪社内イントラネットに育休取得者及び予定者の情報交換などができる場の設置
 - ⑫保育所の整備・充実
 - ③学童保育の整備・充実
 - ⑭育児にかかる費用(ベビーシッター費など)に対する援助
 - ⑤職場復帰時のフォロー体制(研修・教育・面談など)の確立
 - ⑥男性も育児のための制度を取得できるような雰囲気づくり
 - の育児期間中の職場の上司や同僚の理解
 - 18その他(内容を記入してください)

設問36 あなたには介護が必要な家族がいますか

- ①現在介護中(主たる介護者として)
- ②現在介護中(主たる介護者としては介護していない)
- ③近い将来(5年以内)に介護が必要になりそう
- ④当面先(5年以上先)だが、介護は必要になりそう
- ⑤いない
- 設問37 (設問36で①~④と回答された方にお聞きします)現在すでに介護を必要とする家族がいたり、今後介護を必要とする家族が現れた場合、介護休業を取得できると思いますか
 - ①取得できる、取得した
 - ②取得できない
 - ③分からない
 - 上記を選んだ理由を記入してください
- 設問38 (全員にお聞きします)介護をしつつ、安心して働き続けるためにはどのような 施策が必要だと思いますか、主なものを3つ以内で選んでください
 - ①介護休業・介護休暇を取得しやすい職場環境の整備
 - ②介護休業(93日)・休暇(5日)の日数拡大
 - ③介護短時間勤務制度の導入、整備
 - ④在宅介護サービスの充実や介護施設の整備
 - ⑤介護費用の公的扶助の充実等、経済的負担の軽減
 - ⑥介護休業中の賃金保障
 - (7)地域や家族による理解・支援
 - ⑧企業内における介護の相談窓口の設置等の支援
 - ⑨家族介護者同士の交流やカウンセリングなどの充実
 - ⑩今のままで十分働き続けられる
 - ⑪分からない・考えたことがない
 - ⑫その他(内容を記入してください)

【テレワーク】

- 設問39 2021年11月において、あなたが週あたりに在宅勤務(テレワーク)を実施した 頻度をお答えください
 - ①ほぼ全て在宅勤務だった
 - ②1週間のうち3~4日程度在宅勤務
 - ③1週間のうち1~2日程度在宅勤務
 - ④ほぼすべて出勤した
- 設問40 (全員にお聞きします) あなたは今後、平常時でも在宅勤務(テレワーク)を どの程度の頻度で希望しますか
 - ①毎日希望
 - ②週に3~4日希望
 - ③週に1~2日希望
 - ④日数にこだわらず、必要なとき希望
 - ⑤希望しない

設問41 あなたの仕事は在宅勤務(テレワーク)で対応できますか

- ①すべて、または大部分は在宅勤務(テレワーク)で対応できる
- ②在宅勤務(テレワーク)で対応できる部分の方が多い
- ③在宅勤務(テレワーク)で対応できる部分は半分程度
- ④在宅勤務(テレワーク)で対応できる部分の方が少ない
- ⑤すべて、または大部分は在宅勤務(テレワーク)では対応できない
- ⑥わからない
- 設問42 在宅勤務(テレワーク)の問題点などがあれば記入してください

【建設産業に対する魅力】

- 設問43 (a)あなたは現在の建設産業に魅力を感じていますか
 - ①大いに魅力を感じる
 - ②まあ魅力を感じる
 - ③あまり魅力を感じない
 - ④まったく魅力を感じない
 - (b)魅力の感じ方は以前と変わりましたか、また変わった方はどうして変わったのか 記入してください
 - ①変わっていない
 - ②「魅力を感じる」から「魅力を感じない」に変わった
 - ③「魅力を感じない」から「魅力を感じる」に変わった 変わった理由を記入してください
- 設問44 (全員にお聞きします) あなたは建設産業のどのような点に魅力を感じますか、 特に感じる理由と、その他2つ感じる理由を選んでください

(特にないを選択された方はその他2つ選択はいりません)

- ①個人に任せられる仕事の幅が広い
- ②産業に将来性がある
- ③活力のある産業である
- ④全般的に労働条件が良い(賃金水準など)
- ⑤仕事に安定性がある
- ⑥創造する喜びがある
- ⑦産業の社会的役割に誇りを感じる
- ⑧建設したものが後世に残る
- ⑨多くの人と共同して仕事をする喜びがある
- ⑩自分の能力が生かせる
- ⑪特にない
- (2)その他(内容を記入してください)

設問45 (全員にお聞きします) あなたが建設産業で魅力を感じないはどのような点ですか 特に感じない理由と、その他2つ感じない理由を選んでください

(特にないを選択された方はその他2つ選択はいりません)

- ①前近代的な体質が残っている
- ②賃金水準が低い
- ③人事諸制度(人事考課、職制・職格制度等)が不十分
- ④労働時間(所定内・外)が長い
- ⑤福利厚生面での待遇が悪い
- ⑥受注時の不透明さ等、建設業における商慣習が不明瞭
- (7)建設業の請負体質(対発注者)
- ⑧「横並び」「横睨み」意識が強すぎ、企業の独自性が出しにくい
- ⑨男女不平等
- ⑩建設産業の社会に対する貢献度に対して、社会的な評価が低い
- ①業務上災害が多い等、危険が多い
- ②産業の将来像がない
- ③転勤・異動が多い
- ④特にない
- ⑮その他(内容を記入してください)
- 前近代的な体質の具体例を記入してください

【転職】

設問46 あなたは今の会社でいつまで働こうと考えていますか

- ①定年まで働きたい
- ②転職を考えることがある
- ③今後、転職を考えている
- ④今すぐ転職したい

設問47 (設問46で②③④と答えた方にお聞きします)あなたが転職したい(会社を辞めたい)と 思った理由は何ですか、特に転職したい理由と、その他2つ以内で選んでください

- ①賃金水準が低い
- ②労働時間が長く休日も取れない
- ③仕事にやりがいを感じない、他にやりたい仕事がみつかった
- ④会社や業界の将来に不安を感じる
- ⑤自分にその仕事の適性がない
- ⑥職場の人間関係に不満がある
- ⑦能力向上やキャリア形成が望めない(キャリアアップしたい)
- ⑧会社からの評価に不満がある
- ⑨会社の考え、風土が合わない
- ⑩転勤が多い
- ⑪自分の健康不安や家族の都合
- 迎その他(内容を記入して下さい)

設問48 (全員にお聞きします) 時短や職場環境、生活実態などなんでも結構です、 今感じていることをご記入ください

※この設問より下は、現在作業所勤務の方がお答えください

尚、現在異動中の方は直近の作業所についてお答えください

(複数の作業所勤務の方は、主な勤務先の状況についてお答えください)

設問49 作業所の形態を選んでください

①単独

- ②JVの幹事会社(スポンサー)
- ③JVの構成会社(サブ)
- ④下請け

⑤その他

設問50 作業所の配員(派遣を含む)は何人ですか(JV作業の場合は全員)

(対象者がいない場合は0を記入して下さい)

(a)技術系職員

(b)事務系職員

設問51 作業所の工期をお答えください

(a)着工年月

(b)竣工年月

設問52 発注者を選んでください

- ①国土交通省(旧建設省系)
- ②国土交通省(旧運輸省系)
- ③農林水産省
- ④①②③以外の中央官庁
- ⑤JRTT ※JRTTとは:(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(略称:鉄道・運輸機構)
- ⑥⑤以外の独立行政法人
- ⑦都道府県
- ⑧政令指定都市
- ⑨その他地方公共団体
- ⑩民間公益企業(道路)
- ⑪民間公益企業 (鉄道)
- ⑫民間公益企業(電力、ガス、通信等)
- ⑬民間マンション関連のディベロッパー
- 仰その他民間企業
- 15個人

設問53 作業所工事分類を選んでください

- ①建築工事
- ②十木工事
- ③建築(鉄道線閉)工事
- ④土木(鉄道線閉)工事
- ⑤建築リニューアル工事
- ⑥土木リニューアル工事
- ⑦その他

設問54 あなたの作業所の休日設定を選んでください

(a)受注時

(b)現在の工程表上

①4週8閉所 (完全週休2日制)②4週7閉所③4週6閉所④4週5閉所⑤4週4閉所⑥4週3閉所⑦4週2閉所⑧4週1閉所⑨4週0閉所⑩その他

設問55 あなたの勤務する作業所の完全閉所状況

(完全閉所・・・宿・日直以外の職員が出勤した場合は閉所とみなさない)

a~jの各休日における完全閉所状況についてお答えください

また、11月の平日に閉所した日があれば、閉所した日数をお書きください

①閉所した

②閉所していない

(a)11月 3日 (文化の日)(b)11月 6日 (第1土曜日)(c)11月 7日 (第1日曜日)(d)11月13日 (第2土曜日)(e)11月14日 (第2日曜日)(f)11月20日 (第3土曜日)(g)11月21日 (第3日曜日)(h)11月23日 (勤労感謝の日)(i)11月27日 (第4土曜日)(j)11月28日 (第4日曜日)11月の平日に閉所した日数 (目)

設問56 あなたはどうすれば土曜閉所を増やせると思いますか、3つ以内で選んでください

- ①土曜閉所ができるような人員配置
- ②法的・社会的な土曜日の工事規制
- ③発注者の理解
- ④計画表の作成や工程管理による計画的な実施
- ⑤会社からの指導、上司の意識改革
- ⑥自己の意識改革
- ⑦工程の余裕
- ⑧労使委員会等による労使の協力体制の確立
- ⑨業務の効率化
- ⑩技能労働者の月給制確立
- ⑪協力業者との打合せ協力
- (2)その他(内容を記入してください)

設問57 土曜閉所を増やしていく上で問題となるのは何ですか、特に問題となるものを 1つと、その他2つ以内で選んでください

- ①短工期発注による工程の厳しさ
- ②発注者の対応が遅いことによる工程上の遅れ
- ③突発事態(天候等)で工程調整ができなくなること
- ④工程上は問題ないが、土曜作業を行って工程上の余裕を作りたいこと
- ⑤土曜閉所する事による経費の増大
- ⑥予定外・緊急の作業の発生
- (7)発注者・ユーザーへの対応
- ⑧上司・職員の閉所に対する意識の低さ
- ⑨技能労働者が休みたがらないこと(作業員日給制の問題を含む)
- ⑩土曜日でないと技能労働者が集まらないこと
- ①発注者・元発注者の理解
- ⑩気象上の制約(冬季降雪対応等)
- ⑬施工上の制約(施設休業日にしか作業できない等)
- ⑭許認可上、土・日(夜間)作業になること
- ⑤交替で職員は休んでいるので土曜閉所する必要を感じない
- 16その他(内容を記入してください)

設問58 (2020年12月~2021年11月までに作業所間異動があった方にお聞きします) 2020年12月~2021年11月の作業所の異動時に土日祝日を含まず何日休みましたか (振替休日、代休、有給休暇、特別休暇いずれでもよい) 取得日数(0日の場合は0)を記入してください

設問59 (全員にお聞きします)異動時休暇が取得しにくい理由は何ですか、2つ以内で選んでください

- ①異動日の直前の異動命令
- ②引継ぎ資料の整理や後片付けに時間がかかるから
- ③次の現場に監理技術者で名前を登録されるから
- ④交代する人との赴任間隔が長くなるから
- ⑤みんなに迷惑がかかると思う
- ⑥職場の雰囲気で取得しづらい
- ⑦上司がいい顔をしない
- ⑧異動時休暇制度がない
- ⑨異動時休暇があるのを知らない
- ⑩異動時休暇を取得する必要を感じない
- ①異動時休暇は取得しやすい
- ⑫その他(内容を記入してください)